

令和3年度

練馬区立石神井東中学校

1月給食だより



校長 市川 昌彦
栄養士 別府 晴美



あけましておめでとうございます

早いもので、1年のまとめの3学期が始まりました。寒い日続きますが、換気や手洗いをしっかり行い、給食では「黙食」を徹底するなど、感染予防に努めましょう。

学校給食においても、より一層、衛生面に細心の注意を払い、安全でおいしい給食を提供できるように取り組んでいきたいと思ひます。本年もよろしくお祈り致します。



1/24~1/30

「全国学校給食週間」

学校給食の昔と今

日本の学校給食の始まりは、明治22年までさかのぼります。山形県鶴岡町（現在の鶴岡市）にある大督寺というお寺に開校された私立忠愛小学校で、貧しくてお弁当を持ってこられない子どもたちのために、食事を提供したのが始まりとされています。その後、全国各地へと学校給食が広がっていきましたが戦争の影響で中断されてしまいました。

戦争が終わり、子どもたちの栄養状態を改善するために、アメリカのLARA（アジア救援公認団体）からの援助物資で学校給食が再開されることになりました。そして、昭和21年12月24日に給食用物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」とすることが定められました。昭和25年度からは冬休みと重ならない1月24日~30日の1週間を「全国学校給食週間」とし学校給食の意味や役割について理解や関心を高めることなどを目的に、毎年、全国でさまざまな行事が行われます。



早寝・早起き・朝ごはん
早寝・早起き・朝ごはん」運動シンボルマーク

朝ごはんをしっかりと食べて登校するようにしましょう。手洗い・うがいも忘れずに！



昔の給食を見てみよう！



昭和22年ごろ



トマトシチュー・ミルク

LARA 物資の脱脂
粉乳や缶詰を使っ
て、給食が作られま
した。



昭和40年ごろ



ソフトめん五目あんかけ・
牛乳・甘酢あえ・みかん

パン以外の主食
として、昭和38
年ごろからソフトめ
んが導入されまし
た。

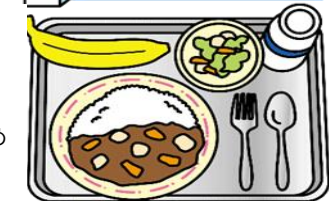
昭和25年ごろ



コッペパン・ミルク・
カレーシチュー

アメリカから寄贈された
小麦粉を使い、パン・
ミルク・おかずの「完全
給食」が始まりました。

昭和51年ごろ



カレーライス・牛乳・
サラダ・バナナ

昭和51年に米飯
（ご飯）が、正式に
導入されました。

今月の献立

- ・11日（火）鏡開き献立 「おしるこ」が出ます。東京都の食材を入れた献立です。（メダイ・明日葉）
- ・19日（水）食育の日
- ・24日（月）全国学校給食週間 学校給食の始まりをイメージした献立です。

12月のおもな食材（ ）は、産地です。

米(秋田)、牛乳11月(東京・群馬・山梨・岩手・青森・秋田・宮城)、卵(栃木・埼玉)、ししゃも(ノルウエー)、しらす(高知)、さば(千葉)、鶏肉(宮崎・茨城)、豚肉(茨城)、じゃがいも(北海道)、玉ねぎ(北海道)、人参(北海道・千葉)、さつまいも(茨城)、キャベツ(練馬)、大根(練馬・千葉)、ほうれん草(群馬)、小松菜(練馬・東京)、りんご(青森・長野)